わが家のアイドル

青木美來奈（みらな）ちゃん
「食べるの大好き♡」
（久那）

黒沢　冴凪（さな）ちゃん
「ご飯と絵本が大好き♡」
（中村町）

斉藤　歩（あゆむ）くん
「ママ、パパ大好き♪」
（下影森）

川野辺星那（せな）ちゃん
「お散歩するのが
だーいすき♡」
（下影森）

応募方法

１～１歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名（ふりがな）・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。（メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、✉hisyo@city.chichibu.lg.jp まで）抽選に漏れた方も、２歳になる月まで再抽選します。
※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを２M（1080×1920）以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

オンラインで課題研究発表会

秩父農工科学高校

秩父農工科学高校では１月になると、各学科の３年生が取り組んできた課題研究の発表会を行っています。ここでは７学科あるうちの電気システム科３年生32人の課題研究を紹介します。

例年は多くの保護者を迎えて発表会を開催していますが、新型コロナウイルス感染症拡大の中、参加は各家庭１人とし、ほかの希望者はオンラインで参加していただきました。

課題発表の内容は、「家電エンジニア」、「電子工作」、「３次元加工」、「EV（自動車）車両の制作」、「鉄道」で、５班に分かれました。

家電エンジニア班は、おもちゃを修理する「おもちゃ直し隊」の成果を発表しました。昨年の９月から下郷児童館で受け付けをして修理しました。壊れてしまった思い出のあるおもちゃを持参した人は「修理の相談先を探していたので助かりました。」と話していました。受け付けした81件のうち、74件が修理でき、修理率は91％でした。

秩父農工科学高校の３年生の課題研究発表会は、どの学科も３年生の集大成の行事で生徒たちは、「自分のスキルにつながった。」「やりがいを感じた。」「自信がついた。」など感想を述べていました。

市民文芸

短歌

亡き父の二重回しのなつかしくしかと羽織りて初まいりする　中宮地　新井　啓一

写し絵の父に唱える心経は戦場（いくさば）か黄泉の何処に届く　宮側町　潁川　正代

冬空に見え隠れする枯木星まばたきひとつさっと消えゆく　宮地町　町田　要子

逝きし子の誕生日今日迎えたり生きていたなら還暦祝い　中村町　吉田　孝二

リフォームに出て来た古き五合升母の苦労の手垢に感謝　下影森　近藤タキ子

幼き日の貧しきことなど語りたし苑に臥しいる姉に逢いたい　中宮地　黒沢知喜雄

つるし柿皮むきおれば遠き日よランプの下に家族集いて　下吉田　齋藤　和子

コロナ禍で会えない孫が太ってるＬＩＮＥの写真に思わず笑みが　荒川白久　濵仲　正

孫育つ一年経ちて餅背負うされどコロナ禍だっこも出来ず　上町　濵田　秀典

病院に入ればおでこに笑顔してはい六度二分大丈夫です　綾部　光芳　選

（評）内田さん、防寒コートを身に着けたことで父への思いがより深まったことでしょう。新井さん、戦死された父への思慕が切々と伝わってきます。潁川さん、対象の捉え方に詩的抒情を感じます。町田さん、逆縁の切ない思いが的確に詠われています。吉田さん、木製の五合升とは懐かしいですね。近藤さん、コロナ禍が早く終息しての再会を祈っています。黒沢さん、賑やかな笑顔が目に浮かんできます。齋藤さん、微笑ましい一首です。濵仲さん、終息したら抱っこしてあげてください。濵田さん、一気に詠まれており見事です。今回は応募者が35人、詠草69首と秀作が多く選歌に苦心しました。

※次回４月号は俳句を掲載します

短歌、俳句の応募は、住所・お名前（ふりがな）を明記の上、必ず通常はがきで秘書広報課までお送りください。１通に２首または２句まで、各１通までです。

短歌　３月末締切→５月号に掲載
俳句　４月末締切→６月号に掲載

わが家のアイドル・市民文芸への応募は、市役所秘書広報課（〒368-8686　熊木町８－15）へ
なお、掲載した内容は、市HPでも公開します。